

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	142.	
項目名		[B 除いた共通語]
曾祖父 243		[C 除いた特殊語] ( / )

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3699.25	yikodzidzi <実際には使わなことがない>	
3711.92	dziKKO dziは祖父, dziKKO 祖父の父	
	男	女
	父 <del>母</del> tede	aba
	x <del>父</del> dzi	bamba・mba (男)
	x <del>父</del> dziKO	babako
3713.75	ödзина (普通)	
3721.37	Gidzísama (ヒ-ジTR (かいわなとい)) 注と表記と違)が表記をとる。(70K)	
3737.95	ヒ, xTR 半長 <del>の如</del> 表記なしも(困るかも知)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (2)
	142		
項目名			
曾祖父 243			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	長に入れておく。(70K)	
37 45.62	アマ <最も9年等>	
37 46.4/	アツ <祖父ともい>	ヒオスーカン
37 52.47	〇dzī 〇は<大>927とL	
37 54.76	トスヨリスサマ <稀>	
37 56.40	ヒイジイ 半長927とキ表記なれども長とみならず (70K)	
37 63.17	ヒースー <上も>	
37 65.03	(トスヨリ)オスカン → Tosiyori Ozisan とする。OZISAN の付いた場合があること示す927の。他にもなれどもあつたしれない927延長形のみとす。(70K)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (3)
	142		
項目名		曾祖父 243	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3767.22	ヒズーサン 半長ヲ表記と思われぬ。同じに 主として長母音(ヒ-)が多用 長イ=ア口エエがク。(70K)	
3783.08	ʃgi <sup>k</sup> koʒisama オ3音は至~ 曾孫でも[ʃ]にいわれぬ ʃiに入る。 ʃi kkoと別にた2音ともない 思ふ。(70K)	
3791.02	N.R. (M) o:ʒi	
3791.76	ʃi:dʒisa (中)	
	ʃi:dʒi'ndzi (下)	
3794.55	ヒズ"ズ" 半長ヲ二音ヲ表記されぬ。長とみ オ2がク。(70K)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	142	
項目名		B 除いた共通語
曾祖父 248		C 除いた特殊語 (4)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4628.28	N.R. <該当語形なし>	
4668.27	gikozuntsa <爺>	
4676.39	magodzi <sup>⊕</sup> dzi. d <sup>9</sup> 前 <sup>9</sup> 鼻 <sup>鼻</sup> とみ <sup>とみ</sup> 在。(70k)	
4676.67	gikodzija (下流)	
	gikodzidzi (中流)	
4689.10	N.R. <言わない>	
4698.21	gi:dzi:sama <普通に使う>	
4699.07	tofforidzūntʃAN. <一般に使う. ka ほかの語形はなし>	
4701.73	<特定 <sup>9</sup> 呼 <sup>ひ</sup> 名 <sup>名</sup> なし. tosūjorudzūl 年 <sup>年</sup> 爺 <sup>爺</sup> など(11) = じいになる>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	<input checked="" type="radio"/> 普通注記 <input type="radio"/> (B) 除いた共通語 <input type="radio"/> (C) 除いた特殊語	ページ  (5)
142 項目名 曾祖父 243			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4703.88	oppiziti ... <下層の人を指す>	gi:zintjan.
4705.20	ヒースンツアア (一般に) 長とみとめ2人。(7ok.)	
47.10.18	特に呼び方なし N.R. mayodzwsama no ojae うよよにうたがす。	
4713.45	oppi:san. (呼び方ともこれ同じ)	
4714.68.	ogi: <これだけしかある。>	ogi:ozantjan.
4722.40	NR. <該当語形なし>	
4723.14	oppisan. (ただし男女のどちらをとともい.) 男だけと付く場合はよくある)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (6)
	142		
項目名			
曾祖父		243	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4726.80 <del>oppisan</del>	oppisan. <男(ひいじいさん) 母(ひいはあさん) ともう呼ぶ。男女にわけない。>	
4731.59	N.R. (該当語形なし)	
4733.91	Gi:dzintsan. <よりの村ではおじいと言)が ここでは使わない。>	
4736.63	oppisan. <男女が別なくひいじいさんも ひいはあさんも指す。>	
4740.93	dzändzütfa <あ、は= いないがで、呼ぶ事がない が、祖父と格別変った呼び名 はないと思。>	
4742.43	Gi:dzintsan -- <呼ぶわけ= 使)とよりの格別) Gi:dzidzi	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ  (7)
142 項目名 曾祖父 243			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4744.10	oppi:sAN. <男女に1人1人ずつひいひいさん、ひいおばさんを目指す。人1人にはおんなの oppi:sANが1人だけ。>	
	oppi:sAN 	
4745.27	oppi:s <男女とも1を目指す>	
4750.76	{ お、おに=うたうた、おま、お おひいおは特になし。 odzuntsanbiki<ら uotan.	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	142	
項目名		[B 除いた共通語]
曾祖父 243		[C 除いた特殊語] (8)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4760.54	NR. <該言語形なし>	
4762.90	Gi:dzi:sAN <あまり使わな<	
4763.11	Gi:dzi:ntsan. (語頭音はヒとシの中間)	
4771.98	Gi:dzi:sama <主語に2人がな<あまり使わな<	
4773.70	NR. <1<ない<2<使<2<ない>	
4783.38	NR. <使わな<の<わ<か<ない>	
4792.80	Gi:dzi:sama <多<い<ない<か<使<2<か<か<い>	
4793.41	Gi:dzi:ttisan (敬意のない場合はsANをとる)	
4794.30	tossoridzi:tti <敬意をあらわす時「 <u>一</u> 」Eつ4<	
5463.64	木オジヤ< [存命の人]	NR.



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	㊤ 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ  (9)
	142		
項目名		曾祖父 243	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
55 16.59	deka dzidzi (デカは大きい)	
55 17.59	dzi:dzi: (242におなじ)	
55 17.90	NR. 知らないとい。	
55 74.84	odzidzi	242, 243は同形。念9と同じ たに-と 2912にたに- 皆同じに-とよ。
55 95.05	NR. (強い言葉は oesAN mo) oja	
56 02.99	o:ki: ddzi:san(?) (呼び名ではないらしい。)	
56 07.17	ʔi:dzi:sama <2912m12は使わない。>	
56 08.16	ʔi:dzi:sama <実際にはあまり使わない。>	



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ  (11)
	142		
項目名			
曾祖父 243			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
56 41.07	NR. <言わない>	
56 59.78	<del>NR.</del> <特別の言い方はない>	
56 71.28	o: ozi: sana <何もないか>	si: zissama
56 73.78	[gi: dzi: san] <こゝまれにしか使わない>	
56 74.11	si: dzi: san (gi: dzi: sanとも) こゝは注2-ある。(70k注!)	
56 82.34	NR. <特別の言い方はない>	
56 87.60	NR. (どろりとも思えないらしい)	
56 88.37	おじいちゃん, おや こゝはどしどし、現実としても 必要がないこと。	
57 00.28	tossori dzi: tt si <敬語時には - san E 712>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	142	
項目名		B 除いた共通語
曾祖父 243		C 除いた特殊語 (12)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5700.96	oKki: dzidzi	<どちらもあり使わぬ>
5702.52	o: dzj: ttj:	<敬> 場合には -sANE → 13.
5703.03	toſſonidzi: ttj:, toſſonidzi: sama	<どちらもあり使わぬ 二はあまりない>
5712.17	toſſonidzi: ttj:, toſſonizj: sama	<後者にも特には敬語は 含まれていない>
5721.26	N.R.	<使わぬの? - かわらぬ>
5751.60	N.R.	<なんともつかぬからなむ>
6267.68	zi:	<242 と区別なし>

5782.25 odzi: san

<呼び名には敬語名称はあり  
ないが注記したか? 2は1/10  
とあるが、な。>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	42	
項目名		[B 除いた共通語]
曾祖父 248		[C 除いた特殊語] (13)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		242 とあわせ 211 とあわせ。(70K)
62 86.68	<zi:sanno oja -- としかいわない>	
63 49.80.	se ~ so (?) — (先祖といふことらしいが 通名を答えてはなすこと)	
63 65.91	N.R.	<こんな人がいないからかからない>
63 75.08	Furwi dzi:tjan.	<経験したことがないから かからないか。>
63 85.10	dzi:sama.	<5912 40-名はたないよ12 見よ。>
63 89.62	gjm=dzi:san	<上> gjm=dzi:sa:
63 95.61	N.R.	gjidzi:san.

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕
	142	
項目名		(14)
曾祖父 243		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6406.77	ʧi:odʒi: <心やおい人いさう。>	
6417.85	ʧi:dʒi:san 普通	
6440.81	ʧi:dʒi:tsan 普通	
6448.23	ʌルオロイカニ, ʌルオロイカニ 固定しなまいカニとカニ?	
6458.26	NR. <母親なまニカニハニカニ>	
6455.31	ʧi:dʒi:san. i: fʌmʌndʒi:san.	
6467.73	ʧi:ʒi:ʒi ① ʧi:ʒi:san	
6471.26	ʌルオロイカニ, ʌルオロイカニ 区別する時 一カニをいふらう。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
	142		
項目名		曾祖父 243 (15)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6476.13.	オシイサン (祖父と曾祖父の区別なし) よりのみ	
6476.17	エイシイサン <新>	
6484.43	トウシヨリシイサン エイシイサンとは言わない。 祖父、曾祖父と並ぶ場合には ウカシイサン、トウシヨリシイサンと 区別する。	
6489.01	エイシイサン <新>	
6494.2/	N.R. ただし実際は曾祖父、祖父と区別 場合は、オシイサン、コンシイサン という区別する。	
6501.92	アコシイサン (オシイ) ・今ではオシイとエイシイサンが区 別する。	ヒシイサン

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	142	
項目名		[B] 除いた共通語
曾祖父 243		[C] 除いた特殊語 (16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		但しと-ら-か-ま-い-か-は-わ-ら-な-い
6508.74	オオオヤイ	<古> オオオヤイサン
6512.14	N.R.	非常な老婆を ogakusan といい。
6522.03		・質問(古)が「くんをもうはいない」とい。 「エーオヤイサンとはいわぬか」とい B)に答しても「いわない」といこと。
6527.73	N.R.	<名前を訂)程度で181-191と いならよいかわからぬ。>
6532.30.	エーエヤイ	<余り多くない> 大211オ242「オヤイヤ」とい同一 語形を用い。 併用と認めず「オヤイヤ」以外の。



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	142	
項目名		[B] 除いた共通語
曾祖父 248		[C] 除いた特殊語 (17)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6540.16	Gidzi:san.	他にも同類がある。 故に算とす。(70k.) さらに上の語 GiGidzi:san.
6542.27	オロイサ	大211は 242と同じ形を用いる。 なお、この語は「Eiオロイサ」と いふは、この意味は大抵わかる 様である。→ オロイサを採掲
6542.32	オオロイサ	<ア>
		採掲の語は 242と同じ様。 「オロイサ」といふ。
6551.20	オロイサ、オロイサ	<と2もいふ。>
6555.31	ozis:saN	(242と区別が大きい) である。
6557.14		<「ア」といふ語は、 しつた。

6553.59 { 0:033an  
0:03i:

<音>  
<葉道> <今>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	142	
項目名		B 除いた共通語
曾祖父 243		C 除いた特殊語 (18)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
		Yikozi: sAN とはいわぬ
6557.54		<ウイカカナイ> 土地のことはと全然なうは (なと思われ。他の土着の人) o:ozis: sAN とはウ。
6557.77	NR.	<本人といつたまうか しらぬ。>
6560.40	Ei-jan	<新> Ei-jan, Ei-jan
6567.77	zittjan, okki~	242 と区別すると区
6567.86	fikozi	<下から呼ぶのは zi: E A いる。> 呼称はとらぬ。(7.6.)
6572.27	o:ozis:an	(「オ-オ-カン」とは A は呼ばれた。)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	<input checked="" type="radio"/> 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ
	142		
項目名			(19)
曾祖父		243	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6572.55	ɣiozi:sAN. 周辺には存在が少なく、 かなり遠いところから来た。 HI OZ I I S A N に由来。(70K)	
6573.71	o:ozii:sak (「 $\text{e-i-i-ka}$ 」とは言わない。)	
6575.40	[ɣi:kozisAN]	maɔozisAN.
6575.66	言わない。(短命村とされる地方の この言は誤りかと思われる。)	
6604.98	e:zi:ɣi <B>	e:zi:ɣi
6611.61	ɣi:zi:san <使>にことか言いか>	
6625.66	ɣine no ozii:sak <B>	ɣi:ozii:sak
6628.64	NR. <[ozii:san no oja]と「言」は あ。>	
6632.64	o:ozii:sAN 祖父と特に区別すると	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	(20)
	(42)		
項目名			
曾祖父		243	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 34.33	gi:zi:sa <sup>h</sup>	ginezzi:sa <sup>h</sup> .
66 40.29	NR.	<p>礼にしいさんと 礼にしいさんと = 人</p> <p>(礼にしいさんは okii dzizi:zi 礼にしいさん)</p> <p>(tʃi:sae dzizi:zi 礼にしいさんと 礼にしいさん)</p> <p>→ okii dzizi:zi E 採用</p>
66 41.43	gikozi:sa <6>	o:zi:sa <sup>h</sup>
66 41.82	hikozi:sa <sup>h</sup> <上>	hikozi:
66 50.12	mayozi:sa <sup>h</sup>	o:ki: o:zi:
66 50.94	mayozi:sa	
66 65.01	ci:kozi:	
	ci:kozi:	tʃi:礼にしいさんと 礼にしいさんと 礼にしいさん。



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (22)
	142	
項目名		
曾祖父 243		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7266.60	dzindzi	2421=あわせ ZINZI とお3 (70K)
7323.17	gi: ozi: san	(ワルケア-サニとはまぬぬ由.)
7326.41	gi'dzi: san	両側りE gi: と gi'12 か=まれ2u2. E1か12 gi'2 あ3 と1=理由か ありけりなぬ. 7353.1912 簿し, また gi: 12 とあ4 かと12 と E1u a2'. gi: 12 簿すぬ. (70K.)
7330.31	kuruka <sup>d</sup> zi: san	KA 語尾 E1か E1= 翻訳 (E. (70K)
7332.52	gi'm <sup>z</sup> zi: san	gi: 2-た11
7333.75	gidzi: san	周辺1=dzi: か多11 a2-E1 11か2. (70K.)
7345.98	gi'zi: san.	E12 u12 2 11. (70K.)
7352.38	gu: d <sup>d</sup> zi: san.	2父親は gu: gu: d <sup>d</sup> zi: san.

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 其中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕
	142	
項目名		(23)
曾祖父 243		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7353.19	gi'dzi: san. またまた同辺は giにか多い(たなし大分には giも点在する) a2-gi に準ずる。(70k.)	
7366.81	ŋuri:zi: san. おろろのものはなく、何の二語。解読的な a2-222 に入らぬと思ふ。	
7370.16	mukaŋi no dzi:jan ↳ 曾祖父は生反しない a2-23u). ŋju: dzi:jan とは かわない。	
7376.68	u: dzi:jan. 〈ア〉	u: d'zi: san.
7382.01	ŋju: (zi) saŋ. 半長な地-長とみとる!(70k.)	
7382.93	ki: dzi: saŋ. 〈ウ〉 →	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	142	
項目名		B 除いた共通語
曾祖父 243		C 除いた特殊語 (24)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
		<p>各個人によつて一種の記号。 通称Eもつていざろて一般名は 言わないらしい</p>
7391.94.	hju'zisan.	これはハナリ言つたときからとつてある。 同国もとつた。HJUUSAN.と す。(70K.)
7395.09.	gju'zijan.	漢字のつて HJUUI=とある。 この地国では HJU と HJUUI とは-にある。HJUUIとす。(70K.)
7395.88.	N.R.	240の言ひ方からして gju'dzi:jan と でも言ひ方がある。XAN.とは 言わないとつてある。同じこと ないといふ。
7396.16.	gju:zi:san.	--- <丁寧な言ひの場合>
7400.11.	hi:zi:san.	本人をいふときは (o:zi:san) 呼称とす。(70K.)



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 ページ (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語 (25)
	142	
項目名		
曾祖父 243		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7450.44	Furu idzi: san. -- なととしかいわな	
824818	Fu: zi: san フルジ-サンかとも思えろ 曾孫と比較し、HYUUIに もどす (70K.)	
8302.91	N.R. < hju: dzi: san とかわぬ >	
8305.76	Gu <sup>d</sup> zisan < ぬにに=使わな。 >	
8311.41	Gju: zisan < 希 >	
8313.84	dzisan { 二ヶ場合も242と似ていまいか 通用する。特別の言い方は ない }	
8320.59	Gizisan < 希 >	
8322.68	Gizisan < 希 >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (26)
	142		
項目名			
曾祖父		243	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8330.58	NR. <とくに名前はない>	
8335.48.	dzi:tʃAN, ozi:sAN. (別1に特殊はない dzi:tʃAN あるいは ozi:sAN) 2- 前者よりである。	
8341.12	[Gi:zigi] 校長の助言。	
8342.69	ʃutoka zisan 242と区別すると↑に。	
8344.7/	gidzisan <爺>	
8345.18	gjudzosaN. まりのHYUU=いぬ。(70k.)	
8352.92	toʃionzo <古>	
8361.28	Giondzo <古> <青年時代のまはこれに 備いぬ> gidzi	
8362.85	toʃinaka onzo <いいじんとひいし 共2理に生ずる場合>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕
	142	
項目名		(27)
曾祖父 245		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8362.85 <del>9312.42</del>	gizisab <希> 籍にウシ(ウシ)カノヲ <ウシ>	
9312.42	zi: <zi:ニマセズ>	
9322.52	dzi: <dzi:ニマセズ>	
1223.91	uφuzumme: 〔uφuzumme:にマシ 祖父a=とをいはずは祖父は zummeγk'wa:とをい。〕	
1270.26	ha:ku:zume: (ha:ka - は白)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	142		
項目名		[B] 除いた共通語	( / )
曾祖父		[C] 除いた特殊語	( / )

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3767.18	ʧi:ozɪ:san. <新>	ʧi:zi:zi'
4791.65	ʧi:odʒi:san <下は敬表が1体<有>	ʧi:dʒi:san.
5772.60	ʧi:odʒi:san <上><改めをばあじい方>	eke: odʒi:san.
6405.95	ʧi:odʒi:san <敬表あり>	ʧi:dʒi:san
6417.85	ʧi:odʒi:san .. 敬表あり	ʧi:dʒi:san. 普通
6427.93	ʧi:odʒi:san <目上>	ʧi:dʒi:san.
6430.26	ʧi:odʒi:san <目上>	ʧi:dʒi:san
6440.81	ʧi:odʒi:san 敬表あり	ʧi:dʒittsan 普通

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	142	[B 除いた共通語]	( / )
項目名		⊙ 除いた特殊語	
曾祖父		243	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2773.13	mayodzīsama <上>	mayodzitja
3713.75	ōdzīdzī <上>	ōdzina (普通)
3791.76	gi:dzīsama (上) <small>これは「ten」以外の呼称を</small>	gi:dzisa (中) gi:dzindzi (下)
4676.67	gikodzisan (上流)	gikodzija (下流) gikodzidzi (中流)
4685.10	giko (希)	gikodzisa
<del>46</del> 87.01	gikoodzi:san (gikodzisaよりも敬意が高い) 上層階級について使う)	gikodzisa
4703.88	oppizntjan } oppijan } <敬意がある>	gi:zintjan

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( ) は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	142	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(2)
曾祖父 243			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
		oppizizi .. <下唇がくを指す>
4761.93	tossoridzi:tsan. <あまり言わぬか、障に、(使)>	tossoridzittsi
4791.39	gi:dzi:san (この言い方が多い。 (この方にも敬意が加わるといふ) 上の方が多い)	gi:dzittsi san.
5615.78	gikodzisama <敬意が深い>	gikooja
"		gikodzisa <敬意はない>
5700.96	enkjodzidzi (半長なれど、長くとらふ。(70k). その他)	okki:dzidzi. <この方にも あまり使わぬ>
5792.18	geyko	o:tojo
6401.89	材 <small>マ</small> 材 <small>マ</small> 材 <small>マ</small> <上>	材 <small>マ</small> 材 <small>マ</small> 材 <small>マ</small>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	142	〔B 除いた共通語〕	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	( 3 )
曾祖父 243			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6403.60	和>ㄗ 和<い <上>	和<い>ㄗ
6406.77	ʧi:dz̥i:san <敬意も含む>	ʧi:od̥zi: <〔心〕和〔人〕に對>
6421.77	o:od̥zi:tsan <上>	o:dz̥i:san
6423.23.	o:ki:na od̥zi:san 敬意あり	o:ki:na dz̥i:san, dz̥i:san
6426.04	ʧi:dz̥i:san (ヒ-ジ-サは「呼聲」は「イ」 と「エ」に似る。)	
、	φwri:dz̥i:sa (「リ-ジ-サ」は「一般」の音に 地方方言あり)	
	{ 和<い>ʧi:dz̥i:sanは「何」の 個人的な用語かとも思われるが ヒ-ジ-サは ---- 以下の注記の意味不明。 共通語的とも思われる。(70K.)	
6427.40.	φwri:od̥zi:san [敬意あり] (「リ-は古語) φwri:od̥zi:	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	142	[B 除いた共通語]	
項目名	曾祖父 248	(C 除いた特殊語)	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6440.67	[エイイサン] (これは新しいモヤ?) おろ蒼の登りてあるし調査卷か エイイサンを新しいモヤ?と云ふは (70K.)	いーサン / トーヤン
6494.08	いー	エイイサン
6506.03	オオガイサン <改>	オオガイサン
6522.79	=アヤガオンヤン, 大きいオンヤン ・エイイヤンかー松の =アヤガ...は=アヤ屋に居る所 人が用い。(注と2と英M)=アヤに オオはアヤの大オヤン... 表記も〜と云ふ。注と2と英M。(70K.)	エイイヤン
6532.93	=カイイサン (b)	オーイサン



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	142	〔B 除いた共通語〕	
項目名		① 除いた特殊語	(5)
曾祖父 243			

地点番号	A 語形とその注記	〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
		。「さんな人は2階(地屋)で"ひかり 死の包"を"たて" = カゴ"かご" という。(坂調査卷)	
6553.99	o: ozi: san	<上品> <今>	o: ozzaw <昔>, o: ozi: <普通> <今>
6621.57	giko ozi: san	上	giko ozi:
6632.64	o dzi: san.		o: o dzi: san. 祖父と孫を別すは、
6633.27	o: ki: ozi: san	自合の袋に袋のヒツサと ツクは、 呼称とサエ。(70K.)	giko ozi: san.
6640.29	o ki d zi: zi	ひひひん	NR. < 家1 = ひひん とひひひん と = 人々の家 家1は o ki d zi: zi ひひひん tji: sae d zi: zi ひひん とつらひひん --- >

6542.27 才ひん

からの。大ひひん 242と同じ"才ひん"  
の形を用ひ。死に"才ひん"  
巨才ひん"と"ひひん"と  
大ひひん"と"ひひん"。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	142	[B 除いた共通語]	
項目名		(C) 除いた特殊語	(6)
曾祖父		245	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7238.12	ʔi: dʒi: sama. <祖父・曾祖父も一般には区別せず 共通語的というときは否か? ∴注記化する。(70K.)>	
7338.48	hju: ʒi: san <おじ上品な言い方>	hju: ʒi: ja
7362.42	オオカニイフン <曾祖父をいふからいうことば> ・字種とすべし。(70K.)	ヒイフン
7372.03	ʒi: san no ndeno ʒi: san. 訂正して下に改定を要す。 (70K.)	ヒイフン
7391.94	hju: ʒi: san. は、(り)とちと(り)とすべし。(注とす。)(70K.)	hju: ʒi: san. これは、ハニリとちと(り)とすべし。(注とす。)(70K.)

これは、ハニリとちと(り)とすべし。(注とす。)(70K.)

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	142	[B 除いた共通語]	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(7)
曾祖父 248			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残じた語形とその注]
7427.90.	odzi: とういりこもあり之の。せも(お)りた たふい。 ∴ 注記化する。(70K.)	gidzi: とういりこもあり。
8352.92	zisan, ozisaha <今世>	tojionzo <友>
8393.69	fi:ziisan <敬>	fi:zi:
9303.88	fi:ziisan <敬>	fi:zi: